

あかるいまち 21

No.1487 2022年2月26日
組合員活動推進課 082-532-1264

	2月	2021年度
組合員ふやし	79人	1284人
出資金ふやし	2571万円	14302万円
純増	32万円	554万円

事業所と地域の連携でラストスパート月間奮闘中

福島病院リハ科

リハビリ終了患者さんへの電話かけで増資のお勧め 組活担当者が受け取りの訪問をして、組合員活動を紹介



福島生協病院リハビリテーション科では、日ごろから「気になる患者さん」に電話かけを行っています。今回お電話した方は、外来リハビリを終了された方です。外来リハビリ中は病院に通ってこられるのも一つの外出機会となっていました。それもなくなり長引くコロナ禍でどう過ごされておられるか気がかりでした。

電話でお話を伺うと、ご家族の協力もあり外出は出来ているとのこと。さらにリハビリ中に使用していたものをご家族が作成され、ご自宅でも自主トレーニングを続けられて

いるということがわかりひと安心しました。ご家族の協力でご自宅でも継続してリハビリを継続していただける経験を、これから病院を退院される方や外来リハビリを終了される方のご家族にも、具体的にお伝えできる内容となりました。

電話かけは普段の業務と違い、緊張することもあります。ご自宅での生活が聞けて貴重な学びの機会となっています。

ラストスパート月間中にあたり、対話を終える前に増資のお願いをしています。この方もすぐにご快諾。リハビリテーション科より連絡を受け、地域担当の組合員活動推進課職員がその日のうちにご自宅を訪問。組活担当者がお目にかかったのはご家族でしたが、リハビリ職員の日頃からのご家族も巻き込んだ関係づくりの成果か、ご家族からも大変好意的に増資をお手渡しくださいました。このような事業所からの増資協力連絡がある時、患者さんの居住地の担当職員がお伺いすることにしています。担当者からは、その地域での組合員活動の紹介をするようにしています。

組合員活動推進課では、事業所からのご連絡をお待ちしております！ 事業所と地域の連携でラストスパート月間を盛り上げていきましょう！